

positioning

- 目標は運動課題に関わる身体部位の体性感覚の気づき (somatosensory awareness) を増強することによって、身体内部のフィードフォワードおよびフィードバックを最大化することである。
- 体性感覚入力は、身体、支持基底面、重力に対する適切なアライメントとセラピストの手による facilitation によって高められる。



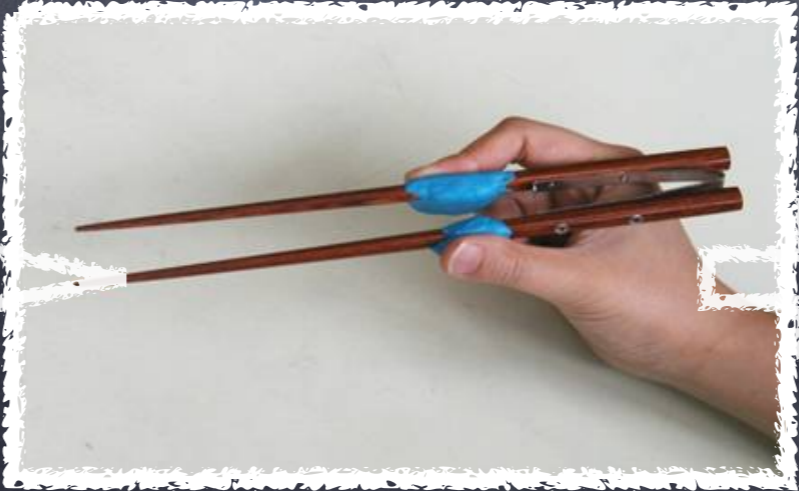
ポジショニングの代表例



●写真5
車椅子に肘置き台やテーブルをプラスして使うことによって、両手肘の位置が正しい位置に修正されています。

●写真6

Tool



Upper extremity

